

令和8年度 第1回 新原小学校運営協議会 会議録(要点記録)
(みどりっ子育成協議会)

- 1 開催日時 令和8年4月28日(火) 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 新原小学校 パソコン室
- 3 出席委員 田口 保司、高林 喜三、小塩 善明、山岸 麻美子、鈴木 安希実、森田 歩、竹内 弘美、後藤 芳江、守田 健太郎
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 椛 通安(亀玉協働センター職員)
- 6 学 校 小杉 英司(校長)、野嶋 孝弘(教頭)、片瀬 智美(教務主任)、寺本 舞子(CSディレクター)
- 7 傍聴人 なし
- 8 協議事項

- (1) 令和8年度学校運営に関する基本的な方針について(承認)
- (2) 今年度の教育活動について
- (3) いじめ防止への取り組みについて
 - ・「浜松市立新原小学校いじめ防止基本方針」
 - ・令和7年度新原小学校いじめの現状と取り組みについて
- (4) 夢育やらまいか事業(CS加算分)の意見書について
- (5) 令和8年度協議会自己目標について

9 報告

- (1) 学校支援コーディネーターより
- (2) その他(学習会)

10 会議録作成者 寺本 舞子(CSディレクター)

11 会議記録

司会から、委員総数9人のうち全員の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和8年度学校運営に関する基本的な方針について(承認)

小杉校長から、令和8年度の教育活動についてスライドを使用して説明があった。

委員から以下の発言があった。

- ・ウェルビーイングの理念は昨年度から入ったのか。(田口委員)
- ・心も体も幸せになるという意味。この理念を支えているのがハート面談で新原小の特徴の一つ。(小杉校長)
- ・いじめのサインを見つけるのは大事なことだと思う(田口委員)
- ・担任からアプローチする場面も多く、子供も構えず話せるのでは。大きな問題になる前に教師が入ることで未然に防げている点はあると感じている。(片瀬教務主任)
- ・情報モラルの講座は昨年度もやっていたか。(田口委員)
- ・昨年も実施したが、今年度は保護者も参加可能な形で実施する予定。(片瀬教務主任)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 今年度の教育活動について

議長の指示により、片瀬教務主任から今年度の年間行事の説明があった。主な行事は次のとおり

- ・ 6月 5年生野外教室（観音山）
- ・ 7月 30分間回泳（自校での開催）
- ・ 10月 スポーツフェスティバル
- ・ 11月 6年生修学旅行
- ・ 12月 学習発表会
- ・ 1月 持久走週間

（3）いじめ防止への取り組みについて

小杉校長から浜松市立新原小学校いじめ防止基本方針と本校のいじめの概要について説明があった。

- ・ 本校では浜松市のいじめ基本方針に則って独自のいじめ基本方針を定めている。いじめ見逃しゼロを目指し、いじめアンケートを通しての情報収集、ハート面談で不安解消、個々の育成をしている。（小杉校長）

委員から以下の発言があった。

- ・ いじめの記録はどのように保管しているか。（田口委員）
- ・ 鍵付きのキャビネットで5年間保管している。（片瀬教務主任）
- ・ いじめが解決した後はどのように見守っているのか。（高林委員）
- ・ 解消後も3か月を目安として重点的に見守ることになっている。（片瀬教務主任）
- ・ 先日、さくら連絡網で市教委からいじめに関するリーフレットが配信されていた。参考になると思った。（田口委員）

（4）夢育やらまいか事業（CS加算分）の意見書について

野嶋教頭から、別紙資料を参考に夢育やらまいか事業の意見書について説明があった。協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（5）令和8年度協議会自己目標について

議長の田口委員から前回会議のグループ協議で話し合った自己評価に基づいて、今年度の目標のサブタイトルは「地域とともに安心・安全な学校づくりを目指す」としたい旨の提案があり、全員異議なくこれを承認した。

【その他報告】

（1）学校支援コーディネーターより

森田委員から令和7年度の実績報告があった。昨年度は多数のボランティア協力があり、感謝している。今年度も多く参加してもらえよう呼びかけを行っていく。

（2）その他（学習会）

CSの概要と役割について学習会を実施し、理解を深めた。

司会から、次回会議は令和8年7月28日（火）午後2時からパソコン室で開催するがあった。